

公開講演会：天皇代替わりを問う



1990年の年即位礼正殿の儀 高御座に立つ天皇に対し時の海部首相が一段低い所から「天皇陛下万歳」と発声。国民主権に反するとして訴訟が起こされた（バンザイ訴訟）



一九九〇年十一月の大嘗祭で、皇居東御苑に作られた大嘗宮



1990年、早稲田のキリスト教会館で、大嘗祭は政教分離に反すると抗議した「100時間断食」

キリスト教と天皇代替わり

～なぜ天皇代替わりを問題にするのか～

講師

星出 卓也さん

(西武柳沢キリスト教会牧師・政教分離の侵害を監視する全国会議事務局長)

日時

6月12日(火) 19:00~21:00

会場

恵泉バプテスト教会

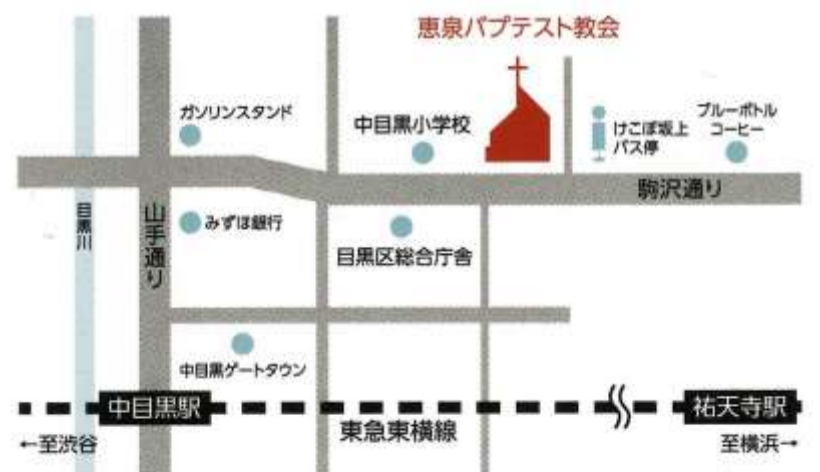
目黒区中目黒3-13-29 TEL 03-3713-1624
東急東横線・地下鉄日比谷線中目黒駅下車 徒歩10分

入場無料（ただし献金があります）

新天皇の即位が2019年5月1日に決められるなど、天皇代替わりのスケジュールの詳細が明らかになってきています。

天皇の地位は、「天皇は、日本国の象徴であり日本国民統合の象徴であって、この地位は、主権の存する日本国民の総意に基づく」（日本国憲法第1条）と規定されていますが、いわゆる象徴天皇制と政教分離（憲法第20条、第89条）との視点から、天皇代替わりの諸行事は大きな問題があります。また、天皇制そのものの問題点も考えたいと思います。

キリスト者の立場から天皇代替わりの問題を考えていますが、どなたでも自由に参加ください。



主催 日本バプテスト連盟靖国神社問題特別委員会
共催 東京バプテスト連合社会委員会 恵泉バプテスト教会社会部